

年度末労働災害防止強調月間について

令和7年度の年度末労働災害防止強調月間が3月1日から31日の1か月間実施されます。
年度末の3月は公共工事の完成工期を多く迎える為、様々な作業が輻輳する時期となり労働災害の防止に更なる力を注ぐ必要があります。

この年度末を災害ゼロで終え、新年度を新たな気持ちで迎えられる様ご協力をお願いします。

令和7年度は全国的に気候変動が大変厳しく、自然災害が多く見られました。冬期においては日本海側での大雪による家屋の倒壊又、除雪時の死傷災害等多くの事故が連日のように報道されていきました。

現場作業においても、悪天候に起因する仮設備の倒壊や事故が予想されます。現場の始業前点検は必ず実施し、安全確認を行った後作業に取り掛かるようお願いします。

また、交通災害にも十分注意が必要です。低温下ではスリップ事故のリスクが高まります。この時期であっても気候や路面状況を考慮して『通常より速度を落とす』、『急ハンドル・急ブレーキを避ける』、『時間に余裕を持って出発』等のかもしれない運転をお願いします。

大きな気温の変動にも注意が必要です。今の時期は三寒四温となり一日の気温差が10度以上になる日も有ります。体調管理は個人で十分に行い、インフルエンザや風邪などの感染症予防対策に努めてください。

基本を忘れず、当社厳守事項及び遵守事項を再確認し、各自安全に対する自覚と責任を持ち、毎日の業務に励んでいただきたいと思います。

皆が、労働災害防止活動に積極的に参加し、事故・災害を起こさないよう、全社員で力を合わせ新年度を迎えられるよう頑張ってください。

【 2026年（株）国土年間安全標語 】

事故は瞬間 無事故は習慣 焦らず慌てず 安全確認

令和8年3月1日

株式会社 国土

代表取締役社長 田邊 和洋